

香住高校歳時記

海と地域に学び

在りたい未来に貢献する香住高校

新年スタートして約1か月

3年生は自宅学習期間となり、学校は少し寂しくなりました。例年より多くの積雪があり、初めて雪の中で生活する寮生は興奮気味です。

「理数好きな児童・生徒を育てる探究推進プラン」

1月12日(日)東京学芸大学で開催された「理数好きな児童・生徒を育てる探究学習推進プラン」成果発表会に海洋科学科2年アクアコースの中野君、向井君が参加しました。探究学習における指導法の開発などを通して、理数好きな児童生徒を育成し、その成果の普及を目的とした事業です。本校で行っている日々の環境計測や取り組んでいる研究に関して口頭発表を行いました。



令和7年
2月10日発行
学校通信
第9号

兵庫県立香住高等学校
兵庫県美方郡香美町
香住区矢田40-1
電話 0796-36-1181
FAX 0796-36-1182

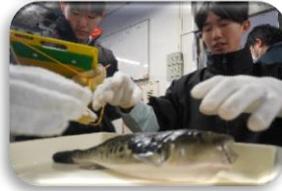


ホームページ

トラフグの出荷

1月15日(水)3年生アクアコースは、本校で養殖しているトラフグを水槽から取り上げ、重量を測定し、活魚輸送トラックにへ詰め込み、出荷を行いました。2年生から給餌や水槽管理などを行い2歳魚(約1.2kg)まで生育しました。

豊岡市内の飲食店で提供する予定となっています。



体験活動発表会

1月16日(木)普通科3年生14名は、来年度履修予定の2年生参観の中で、体験活動発表会を行いました。

体験活動は、町役場や保育園、農園やスパー等の事業所にて約20回の就業体験を行い、自己の進路や生き方を考え、積極的に生きる能力を養うことを目的としています。



学校発表会(OHS)

1月25日(土)、普通科・海洋科学科の3年生の生徒たちが取り組んできた学習成果のステージ発表を、中学生を招いてのオープン・ハイスクールを兼ねて実施いたしました。また、本校学校評議員の芸術文化観光専門職 藤本悠准教授に『但馬の魅力と可能性』高校生にこれから学んでみたいことと題してご講演をいただきました。

普通科は「総合的な探究の時間」において『KHS company project』を立ち上げ、「町の大人に学ぶ事業部」「町の子どもに学ぶ事業部」「町の観光に学ぶ事業部」「広報事業部」「SDGsに取り組む事業部」「町の暮らしに学ぶ事業部」の6事業部が地域への貢献等をテーマに設定し、活動内容や考察、今後の課題を発表しました。

海洋科学科は「課題研究」において、「カニ殻残渣を使ったブランド魚開発」「どんなサビキが一番釣れるの?」



「未利用資源の有効活用」「頑張れ山陰料理編」「災害発生時における船舶の活用」「廃材の再利用」といった個性あふれるテーマについて1年間かけて研究した成果を発表しました。

参加した中学生からは、『オープンスクールに参加させて頂きありがとうございました。実際の学校活動を垣間見ることができ、良い経験とイメージを持ちました。この学校に入学し活躍したいです。』等の好意的な意見をたくさんいただきました。

今回見学していた1・2年生が今後、先輩の成果を引き継ぎ、さらなる活躍を期待したいと思います。